

事業所名

多機能型事業所ほっぴ

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

R7

年

3月

4日

法人（事業所）理念		法人理念：人とのつながりを大切に、地域とともに成長し、人生のかけがえのない存在になろう 事業所理念：十人十色 ○子ども一人ひとりの個性と自主性を尊重し、特性に合った個別支援を行います。○誠実で健全な事業運営を行います。				
支援方針		運営方針：・利用者(子ども)の安全を第一に考えます。・他者とのコミュニケーションを通じ、協調性を身に着けます。・長所を伸ばし、短所を理解します。・親御さんにとっても信頼できる子育てのパートナーとなります。				
営業時間		9時	0分	18時	0分	送迎実施の有無 あり
支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	・健康状態の把握し、変化があれば対応したり、保護者への連絡を行う。 ・身の回りを清潔にし、食事、衣類の着脱、排泄、片付け等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する。				
	運動・感覚	・活動や遊びの中で身体を動かすことを楽しむ。 ・視覚、聴覚、触覚が活用されるような支援を行う。 ・感覚や認知の特性に合わせた環境整備を行う。				
	認知・行動	・時間やスケジュールを自分で確認し、時間通りに行動できるような環境を作る。 ・色の大小、数、重さの違いなどを習得する。 ・こだわりなど個々の特性に注意する。				
	言語 コミュニケーション	・話し言葉や各種の文字や絵カード、写真等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う。 ・明るいあいさつを心掛け、支援者が子どもたちの見本となるようにする。				
	人間関係 社会性	・小集団での活動を通じて、対人との関わりを経験し、安定した関係を形成するための支援を行う。 ・交通ルールや公共の場所でのルールを活動の中で体験しながら、正しい行動を身に付けていく。 ・支援者を信頼し、どんなことでも相談したり、話したりできるような関係づくりを行う。				
家族支援		・親御さんの気持ちに寄り添い、いろいろな相談を受けられる良きパートナーになる。 ・きょうだい児への対応やなどの相談も必要に応じて行っていく。		移行支援		・社会性を向上させることで保育園や学校など、一般生活における居場所をつくり、過ごせるように支援していく。
地域支援・地域連携		・担当の相談支援員、学校や保育園の先生等、利用者の取り巻く環境に関係する人たちの連携を図り、利用者の支援に活かすとともに、同じ目標を持って包括的に支援を行えるようにする。		職員の質の向上		・研修を通じ、個々のスキルアップを進めるとともに、研修で受けた学びを共有し、職員全員で学びを深めていく。 ・利用者のことを、職員全員で考え、よりよい支援につなげていく。
主な行事等		・季節の伝統行事 ・課外活動（食育・体験・触覚・季節の遊び・買い物体験・散歩等で交通ルールに触れるなど） ・集団活動…室内遊び（ルールを子どもたち自身で作る） ・子どもたちがしたいことを決め主体的に活動を行えるように、支援者はそのサポートをしたり、ヒントを与えたりしていく。				